

株式会社 エグロ



代表取締役
江黒 照男

微細精密複合加工を
実現する新発想の小型
工作機械

長野県
岡谷市御倉町8-14

1937年(昭和12年)設立
TEL 0266-23-5511

<http://www.eguro.co.jp>

小さな箱で膨大な情報を処理するパソコンのように、「豊富な加工を行うコンパクトな旋盤」を目指し、省スペースで多様な加工を可能とする三軸制御くし刃形刃物台CNC旋盤「SANAX-6」「SANAX-10」を開発。

精度向上、顧客満足度向上のためあくなき追及

同社は創業以来、小型工作機械の製造一筋。景気の波に対応すべく顧客ニーズの汲み取りに注力。長年培った技術は、加工寸法精度、挽き目精度に優れ、操作性と作業者に圧迫感を与えない外観デザインにも力を入れ、3機種でグッドデザイン賞を受賞。製品は自動車、カメラ、複写機、プリンター、HDD等の幅広いユーザーに出荷されている。

‘JUST FIT JUST YOURS’

「ユーザーのモノ作りに最適な機械の提供」を基本コンセプトとして製品開発を実施。小型旋盤のNC化や最先端の五軸同時制御マシニングセンターの製造もするが、数値制御の補正機能に頼り切らずに構成する部品の加工精度を追求する、という工作機械の原点をはずさない事にもこだわりを持つ。カメラ部品の加工用として開発した精密汎用高速小型旋盤GL-120は発売後50年の長きにわたるロングセラー商品である。その他、コピー機の感光ドラム加工機やプリンターのシャフト加工機械、自動車産業向けの無人化ラインや光学部品向け加工セル等、ラインナップは豊富である。

微細複合加工機の開発

製品(商品)の小型化・コンパクト化に伴い、微細で複雑な部品加工の需要が伸びていく中、省スペースで多様な加工が可能な三軸制御くし刃形刃物台CNC旋盤「SANAX-6」「SANAX-10」を開発。従来X軸Z軸の2軸の平面上に構成していた刃物台に鉛直軸Y軸を付加することで小型化と複合加工を可能とした。回転工具を用いることで旋盤でありながらミーリング加工も可能、他にも超音波振動切削、サブスピンドル仕様による小物ワークの表裏加工も可能等用途も多岐にわたる。

SANAX-10



SANAX-6

